

＜対策のポイント＞

環境保護等を見据えた持続可能な食料供給体制の必要性や、食に求めるニーズの多様化などを背景に、世界的にフードテックビジネスが拡大する中、日本においても、新技術を活用した事業を創出し、国内外への展開を加速化していく必要があるため、**フードテックを活用したビジネスモデルの実証に対する支援**を実施します。

＜事業目標＞

フードテック等を活用した新たな商品・サービスの創出等

＜事業の内容＞

1. ビジネスモデル実証事業の支援

国内の食品事業者等による社会課題の解決につながる**フードテック等を活用した新たな商品・サービスを生み出すビジネスモデルを実証する取組**を支援します。

2. 横展開に向けた情報発信等

1. の取組により実証された内容の**横展開及び消費者への普及促進を図るため**、実証成果をとりまとめたウェブページ等の成果物の作成、セミナーの開催のほか、**大阪・関西万博**の機会を活用した**情報発信等の取組**を支援します。

＜事業の流れ＞

国

→ 定額 →

民間団体等

→ 1/2 →

民間団体等

＜事業イメージ＞

ビジネス実証



発芽大豆素材を用いたタコス



未利用農産物の微細粉末化によるアップサイクル



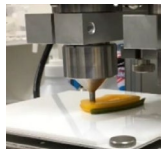
昆虫飼料と有機肥料ペレット



ゲノム編集育種技術を活用した機能性成分含有量が多いトマト



AI調理ロボット



3Dフードプリンターを用いた介護食

事業戦略検討、試作品製造、マーケティングリサーチ、商品デザイン、テストマーケティング、販路確保、原材料確保

情報発信



事例集、ウェブページ作成発信



セミナーの開催



大阪・関西万博での情報発信

フードテックを活用した新事業の創出

・環境負荷の低減など、国内外のニーズに対応 ・食料安全保障に貢献

【お問い合わせ先】 大臣官房新事業・食品産業部新事業・国際グループ（03-6744-7181）